

前月比
人口 72,806 (+83)
 (男 34,796)
 (女 38,010)
 世帯数 21,085 (+22)

大報 おおだて

10月1日号 (No. 285)

編集と発行 — 大館市役所
 (電話) 49-3111
 発行年月日 — 昭和55年10月1日
 発行日 — 毎月1・16日

広報紙は、行政協力員を通じて全世帯に配布しています。届かなかったり、配布が遅いときは、総務課秘書広報係へご連絡ください。

昭和43年3月1日第3種郵便物認可 (1部5円)



前日までの雨もすっきり晴れ
 上がり、絶好の秋晴れに恵まれ
 た九月十四日、市民大運動会が
 行われました。

会場の大館商業高校グラウンド
 には、市内十三地区の幼児から
 老人まで約二千人が参集、この
 市民運動会は、これまで各地区
 で行われてきた運動会を、全市
 り各種目に熱戦が繰り広げられ



ママにならないボールにお母さん汗だく!!



力自慢が勢ぞろい



足なみそろえてイチニ、イチニ……

広報 歳時記

10月

陰曆異名・神無月 (かんなづき)
 花 曆・きく (清浄)
 誕生石・オパール (温和・忍耐)

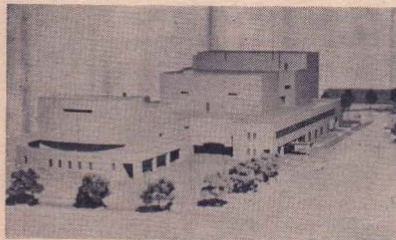
「灯火親しむ候の、意味を先生が聞いたところ「受験勉強追い込みのシーズン」と答えた中学生がいたとか。」「灯火親しむ、は「灯下親しむ、とも書かれます。俳句の季題としては、おぼろにかすむ灯火は春、澄んださわやかな夜気の中の灯火は秋のもの。そして灯火の下での読書も秋のふん開気です。秋の涼しさと夜長が読書むきだからでしょう。10月27日からは「読書週間」です。秋の夜長を大いに灯火に親しんでみてはいかがでしょう。



<10月上旬期の主な行事>

- 1日(水)・体力づくり強調月間(総理府)
 ・都市緑化月間 (建設省)
- 4日(土)・市立第一中学校竣工式(一中)
- 10日(金)・体育の日
 ・目の愛護デー (厚生省)
- 11日(土)・全国防犯運動(～20日警察庁)
- 12日(日)・第35回国体秋季大会(～17日)
- 14日(火)・鉄道記念日 (運輸省・国鉄)

市民文化会館建設情報



文化会館模型(1/200)市民ホールに展示中

建設業者決まる
 市民文化会館建設工事業者が、入札の結果つぎのとおり決まり、九月二十四日から工事に着手しています。

- ◆文化会館建設工事
 請負業者 間組・丸山建設建設共同企業体
 契約金額 十二億五千八百三十万円
- ◆同空気調和設備工事
 請負業者 大阪電気暖房・大館桂建設共同企業体、契約金額 二億八千五百万円
- ◆同電気設備工事
 請負業者 岡野・東北電気工事建設共同企業体、契約金額 二億一千七百万円
- ◆同給排水衛生設備工事
 請負業者 大進工機株式会社、契約金額 九千万円

第1回 大館市産業祭

大館市の農林業、鉱工業などの産物を一堂に展示公開し、皆さんに地元産業を見直してもらおうと、「第1回大館市産業祭」が11月6日から10日までの5日間、市民体育館など4会場で開催されます。また、同期間中はキリタンボまつりも実施中であり、菊花展植木展など各種行事もあわせて実施いたしますのでどうぞ誘い合わせのうえおいで下さい。

<会 期>

11月6日(木)～10日(月)

<会 場>

- ・第一会場 大館市民体育館
- ・第二 " 大館市農協本所
- ・第三 " 大館公設卸売市場

<主 催>

大館市、大館商工会議所、大館市農業協同組合

<協 賛>

大館観光協会、全市商店街、大館・比内森林組合

大館市青果魚類卸売、大館北秋蔬菜出荷組合
 大館市卸売市場売参人会、

<行事内容>

◆第一会場

と き・午前9時～午後5時
 木材工芸品、機械金属製品などの鉱工業製品及び全国伝統的工芸品の展示即売など。

◆第二会場

と き・11月8日～10日
 午前9時～午後5時
 農機具展、自動車ショーなど

◆第三会場(市場まつり)

と き・11月9日
 午前10時～午後12時
 青果、魚類、野菜の特売

<事務局>

市役所商工観光課 電話49-3111 内線283

9月定例会市議会 14日間にわたり慎重に審議

保健センターに 10議案を可決 関する条例案など



9月定例会市議会は、九月九日から二十二日までの十四日間にわたって開会されました。今定例会では、今年度一般会計及び特別会計補正予算案をはじめ、建設中の保健センターに関する条例案や高齢者等の貸付肉牛の購入基金に関する条例案、それに文化会館建設に伴う各工事の請負契約の締結など十八件の議案と昭和五十四年度の病院事業会計と水道事業会計の決算の認定二件を提出しましたが、決算の認定二件を閉会中審査としたほかはいずれも可決され閉会しました。その中から主なものについてお伝えします。

一般会計に 四億五千五百七十九万円を追加

- 今年度一般会計の歳入歳出にそれぞれ四億五千五百七十八万九千円が追加され、予算総額は百二十三億二千六百六十九万五千円となりました。
歳入の追加では、五十四年度からの繰越金が最も多く、次いで県支出名、市債、国庫支出金などとなっており、その内訳や金額については別表をご覧ください。
また、歳出の補正で主なものは次のとおりです。
▽民生費 二、九四四万円
小柄沢墓園への無縁仏の墓地整地及び塔建立工事費、老人居室整備資金貸付金追加等へ
▽衛生費 二、一三九万円
小柄沢墓園墓地造成基金積立金追加等へ
▽農林水産業費 七、九五八万円
農業、酪農及び畜産振興費、農業基盤整備事業費、林業構造改善対策費等へ
▽土木費 二億〇、四九三万円
市道五路線の舗装、改良工事費及び四路線の改良用地購入費、小柄沢墓園築造工事費、街灯新設工事費等へ
▽消防費 三、三三二万円
防火貯水槽及び消火栓新設費等へ
▽教育費 三、五〇五万円
幼稚園、小、中学校などの文教施設維持補修工事費等へ
▽災害復旧費 一、九八九万円
現年発生公共土木施設災害復旧費へ

保健センターに 関する条例を制定

大館市保健センターに関する条例が制定されました。この条例は、勤労青少年ホームの設置と管理について必要な事項を定めたものです。同条例では、保健センター設置の目的を、市民の健康の維持と増進のための保健サービスを行うとともに、市民の自主的な保健活動の場として活用すると

昭和55年度一般会計歳入歳出予算補正 単位：千円

Table with columns for 歳入 (Revenue) and 歳出 (Expenditure), and rows for various categories like 分担金及び負担金, 国庫支出金, etc. Total revenue is 11,870,906 and total expenditure is 12,326,695.

※歳入歳出の合計額は九月補正がなかった項目の額も含まれています。

定め、その事業内容として、健康に関する思想の普及や啓蒙をはじめ、健康相談、保健及び栄養の指導、それに各種検診や予後接視などをあけていきます。また、運営委員会を設けることなども定め、その他必要なことは規則で定めることにしています。保健センターは、総工費約一億五千七百円で今年七月に着工。来年三月には完成の予定となっています。

貸付牛購入基金に 関する条例を制定

大館市高齢者等肉牛飼育事業貸付牛購入基金に関する条例が制定されました。これは、市が購入した肉牛を高齢者等に貸付けし、肉用牛飼育の促進と肉牛資源の確保、それに高齢者の福祉向上を目的とした事業を実施するとともに、この基金条例にもつき、その肉牛購入を適正にしかも効果的に

特別会計には 一億七千七百三万円を追加

特別会計では、国民健康保険特別会計に一千二百六十七万七千円が、また、都市計画事業特別会計には一億六千四百三十五万四千円が追加されました。都市計画事業の追加として主

＜小・中学校改修工事＞

特定不況地域指定に基づく事業として小・中学校の改修工事は本年度も次の3校について実施しております。花岡小学校は約4千万円の事業で、鉄筋3階建の内外改修と体育館の屋根葺替え及び渡り廊下の鉄骨塗装となっています。東中学校は約1千9百万円で、オイル暖房設備工事と軒先及び外壁補修工事を施行中で、南中学校については約4千万円で校舎及び体育館の改修、それに部室新築工事等になっています。＜長木公民館新築工事＞ 総工費約6,200万円が7月に着工しましたが、工事の進捗状況は約60%でサッシ取付工事が完了、現在内装及び外壁工事を施行中で順調に進んでおり、10月31日に完成の予定となっています。

曲ワッパの伝産法 指定状況について

当市の地場産業である木製品のひとつ大館曲ワッパの国の伝産法指定については、7月4、5日の両日に国の調査を無事終了、8月13日には東京で開かれた指定審議会の事前審査も通過、近々開催される本指定審議会で決定される見通しとなっています。

建設工事の状況について

＜長木小学校改築工事＞ 工事の進捗状況は約70%に達し、躯体サッシ取付、防水、内部木部仕切、天井下地仕切、ブロック工事等はすでに完了し、現在、モルタル工事や内装工事と並行して電気給排水工事が順調に進捗しています。

行政 報告

国道7・103号

バイパスについて このことについて、関係地区の地権者の理解を得るため、去る5月19日から8月7日まで、14箇所において説明会を開催し、これと並行して7月26日から8月8日までの2週間にわたって縦覧に供した結果、3部落と4人から意見書が提出されました。その主な理由は、農地が潰れること、また、部落が分断されることとして交通公害の発生恐れがあるということが主な理由でした。このルートは、都市計画街路事業として

水田利用再編対策事業と 水稻の育成状況について

9月定例会市議会が招集された9月9日議案説明に先立ち、畠山市長から行政報告がありました。その中から主なものをお伝えします。 ●水田利用再編対策事業と水稻の育成状況について 当市の転作割当目標面積は456haに、本年施工面積17haを加えた473haですが、この実施状況は7月上旬の第1次現地確認調査の結果では489.8haとなり、転作目標達成率は全県平均とほぼ同じ103.5%となっています。これは減反による生活苦、生産意欲の喪失を肌身に感じ、不安と不満を表現しながら協力いただいた結果の数字であり、農業者並びに関係者に深く感謝申し上げます。水稻の生育経過は、育苗期間中の積算気温は、昨年よりやや高目に推移しましたが、平年に比べると低く、一部に苗代障害がみられました。しかし、田植え後は活着も良好で比較的順調に経過、6月中旬まで気温も極めて高く30度を越えた日もあり、莖数、葉数ともに平年を上回り、生育も3日以上進んでいました。6月下旬以降の異常低温により出穂が1週間前後遅れ、調査によると早生種で不稔粒10%以下の軽微なもの約100ha、11%から20%まで約220ha、21%から50%までが約150haと推定され、現在な

市議会だより

一般質問

会期中の九月十三日、十六日の二日間にわたって一般質問が行われ、菅原 昇、伊藤武吉、斎藤芳二、佐藤芳雄、工藤良一、石垣輝光、島山広清の七議員が市政をとりまく諸問題について市の方針をたえました。その主な質問、応答の要約は次のとおりです。

冷害対策等 農業問題について

△問▽冷害対策として、具体的にどのようになっているのか。
△答▽一日現在の作況指数一〇二は、市の表情にそぐわない。十七日出果し陳情するが、作況指数の根拠を聞いてきたい。対策としては、天災融資法の適用激じん災害の指定、農作物共済保険の早期支払、自作農維持資金の枠拡大、等外及び規格外米の全量買入れ、予約米前渡金



〈議会用語ミニ解説〉

会期 議会の本会議や委員会が会議を開いて有効に活動できる期間の総称で、開会の日から閉会の日までのことをいいます。
会期は、初日の本会議において、付議（提出）事件の多少やその内容によって決定します。また、必要がある場合は会期を延長して審議することもあります。

閉会中審査 議会の会議は会期中の活動を原則としておりますが、会期中に審査とか調査の終らなかつた事件がある場合は、議会の議決によって閉会中も引き続き担当委員会で、審査、調査することができることになっております。

の要返納額に計算する利子の減免措置、救済土木事業への助成制度資金の償還期限、条件の緩和、市税の減免措置、種子対策など、被災農家の救済のため、国、県に働きかけながら、市独自で対応できるものから、積極的に取り組んで参りたいと思っております。

△問▽減収二〇～二五％予想は甘くないか。減収分、来年度の限度数量に上乗せできないか。共済の農方式について、どう考えているのか。
△答▽あくまで今後の天候期待ということだが、その後天候も悪く二〇～二五％という数字は自信がない。二五％減収の試算では十九億三千五百万円となる。限度数量の上乗せはアイデアとしてはいいが、現実問題としてむずかしい。共済の一筆方式、農方式一長一短ある。不合理があるとなれば、その是正方を相談していかねばならない。

△問▽冷害の現状を踏まえ、来年度の減収対策にどう対処するのか。転作物についてはどう考えているのか。
△答▽この冷害を来年度の減収に反映させたいと思っている。本年度は、市独自で補助金を加算して注目されたが、来年度の第二期対策として国の方針が決定次第、より以上の市独自の方向を求めて検討するよう、関係課に指示している。

転作するためには土壌条件の整備が第一要件となるが、現在の水田のまま、また機械施設のものでは、エサが最も転作に適すると思っている。現在関係団体の協力を得て試験展示圃を設置しているが、国、県に対し転作物として組み入れられるよう今後とも働きかけていきたい。またハトムギについても適当と思われれば、栽培技術と流通体制に若干問題があるのよう検討し対応できるようにしたいと思っている。

△問▽ガラス温室等生産施設の設定資産課税について、非課税等の要返納額に計算する利子の減免措置、救済土木事業への助成制度資金の償還期限、条件の緩和、市税の減免措置、種子対策など、被災農家の救済のため、国、県に働きかけながら、市独自で対応できるものから、積極的に取り組んで参りたいと思っております。

働く婦人会館の建設について

△問▽六月定例会で、婦人の家を五十六年度を目途に建設したい旨説明されたが、その計画等見通しについて伺いたい。
△答▽婦人に対する労働福祉対策が強く要請されており、目下建設計画を検討しているところである。場所、規模、その他内容等具体的に確定していないが働く婦人だけでなく、広く一般の婦人も対象とした「婦人センター」の施設にしたいと思っており、五十六年度以降早い機会に建設したいと思っている。

住宅及び 宅地行政について

△問▽公営住宅の建設計画と既存住宅の管理、公的機関による宅地造成について伺いたい。
△答▽多人数世帯のため、二戸室、物置の増設等計画のうちに、戸を一つに戸改善すると、浴

△問▽公営住宅の建設計画と既存住宅の管理、公的機関による宅地造成について伺いたい。
△答▽多人数世帯のため、二戸室、物置の増設等計画のうちに、戸を一つに戸改善すると、浴

△問▽公営住宅の建設計画と既存住宅の管理、公的機関による宅地造成について伺いたい。
△答▽多人数世帯のため、二戸室、物置の増設等計画のうちに、戸を一つに戸改善すると、浴

短大の誘致について

△問▽先般行われた世論調査でも教育に関する市民の関心が非常に高い。短大誘致についてどのように考えているのか。
△答▽国土庁に「学園計画地ライブラリー」が設置されている。これは大学等高等教育機関を地域的に適正な配置をするため、新増設や移転の意旨のある大学等に候補地を紹介する機関である。これに対し市は、今年四月に市の現況を紹介し、誘致したい旨の意志表示をしている。しかし総合的な諸々の条件等があり困難性が高いが、引き続き努力したいと思っている。

花岡桜町鉱害補償問題について

△問▽当事者同志の話し合いが第一であり、必要に応じて市が仲介の労をとるとしてはどうか。積弊姿勢がみえない。見解を伺いたい。
△答▽地元からも再三の陳情を受け、当事者同志の協議、鉱山側に協議の場をもつよう要請してきたが、経過的には協定書、確認書にも問題があるようであり、地域を別にして新たな沈下室、物置の増設等計画のうちに、戸を一つに戸改善すると、浴

△問▽他市に比べて産業生産額が少ない。生産物の増産を図り、付加価値を高めるために

△問▽他市に比べて産業生産額が少ない。生産物の増産を図り、付加価値を高めるために

△問▽他市に比べて産業生産額が少ない。生産物の増産を図り、付加価値を高めるために

△問▽他市に比べて産業生産額が少ない。生産物の増産を図り、付加価値を高めるために

その他の主な 質問事項

▽日本医工（雇用問題、工業用水の今後のあり方）について▽教育行政（学区問題、釈池内小第二中、学校給食等）について▽世論調査の結果とその対策（医療機関の充実、道路網の整備下水道、市長構想、市制三十周年記念を迎える行政ビジョン、行政サービス等）について▽市長の政治姿勢と公約の具体的取り組みについて▽国道一〇三号七号バイパスの取り組みについて▽土木行政（私道対策、住宅連土地域外の市道対策、都市下水の拡大対策等）について▽市役所駐車場について▽大館市の農業の将来性について▽産業祭について▽福祉対策（福祉見直し論、老人保健制度、母子保健、身体障害者等）について▽消費生活（冬期燃料対策、合成洗剤対策、消費物価対策等）について▽鳥湯会館、資料庫について▽児童公園の道具の補助について▽大宮公園について▽災害対策（水害、地震等）について▽市広報について▽駅前開発について▽水道事業の現状について▽文化会館（建設資金の調達と実施計画）について▽し尿処理場、ごみ焼却場の将来展望について▽生活廃棄物の処理場選定に対する構想について

産業別開発計画 と構想について

△問▽他市に比べて産業生産額が少ない。生産物の増産を図り、付加価値を高めるために

△問▽他市に比べて産業生産額が少ない。生産物の増産を図り、付加価値を高めるために

△問▽他市に比べて産業生産額が少ない。生産物の増産を図り、付加価値を高めるために

△問▽他市に比べて産業生産額が少ない。生産物の増産を図り、付加価値を高めるために

△問▽他市に比べて産業生産額が少ない。生産物の増産を図り、付加価値を高めるために

議案等

9月議会定例会の会期中に議決された議案等の件名、結果は次のとおりです。
◆手数料徴収条例の改正（3月定例会後の閉会中審査事件） 撤回
◆昭和55年度一般会計、特別会計（国保、卸売市場、都市計画）及び水道事業会計補正予算案 5件 原案可決
◆字の区域及び名称の変更（東台地区等住居表示関係） 原案可決
◆市民文化会館建築工事、空調設備工事、電気設備工事、給排水衛生設備工事の請負契約 4件 原案可決
◆特別職員より非常勤のもの報酬、費用弁償条例の改正 原案可決

◆市役所出張所設置条例の改正原案可決
◆消防団員の定員、任免条例の改正 原案可決
◆保健センター条例 原案可決
◆公民館条例の改正 原案可決
◆公民館使用条例の改正 原案可決
◆市民会館建設基金条例の改正原案可決
◆高齢者等肉牛飼育事業貸付牛購入基金条例 原案可決
以上のほか、次の決算については、委員12名で構成する「企業会計決算特別委員会」を設置し、閉会中に審査することになりました。
◆昭和54年度水道事業会計決算
◆昭和54年度病院事業会計決算

議員提出にかかわる次の意見書は、原案どおり可決され、それぞれの関係機関に要望することになりました。
◆乳幼児医療費無料化補助の継続に関する意見書（提出先・秋田県知事）
◆旧軍人・軍属恩給欠格者に対する恩給法等の改善に関する意見書（提出先・総理、大蔵、厚生各大臣、総理府総務長官ほか）
◆農作物等の冷害対策に関する意見書（提出先・総理、農林水産、大蔵各大臣、食糧庁長官、秋田県知事）
◆金大中氏救出に関する意見書（提出先・総理、外務各大臣、内閣官房長官）

◆旧軍人軍属恩給欠格者の処遇に関する意見書の提出要請
◆市道の舗装（松原2号線）
◆排水路の整備（独鈷町地内）
◆側溝の改良整備（御成町一丁目地内）
◆乳幼児医療費無料化補助の継続に関する意見書の提出要請
◆農作物の冷害に対する善処方（十二所沢尻、矢立地区） 3件
◆冷害による天災激じん地の指定等（雪沢地区）

閉会中（継続） 審査事件

昭和54年度水道・病院事業会計決算2件をはじめ、請願、陳情あわせて56件は、いずれも担当委員会で閉会中に審査することになりました。

意見書

採択された陳情

◆成章中学校のグラウンド拡張

昭和51年を上まわる被害 冷害対策本部を設置

異常低温と日照不足で 減収率 30〜35%

今年の稲作は、六月下旬以降の異常低温と日照不足で、昭和五十一年を上まわるかに上まわる減収が予想されています。このため市では、九月九日に農業関係機関と一体で「冷害対策本部」を設置し、被災農家の救済と今後の稲作の安定生産技術の確立を図ることにしました。

今年の稲作は、六月中旬までは気温が高く順調でしたが、稲の最も重要な六月下旬以降は気温が低く日照時間が極めて少ない異常気象のため、当市全域にわたる稲作は、このうち約九八%（三千五百九十八ヘクタール）が冷害の被害を受けています。特に山間部ではほとんどの稲が青立ちの状態となっており、また平担部でも被害が出ています。九月下旬の調査では、平年に比べ稲の減収率は三十%と三十五%という結果が出ており、その被害状況はその後さらに増える見込みです。



被災農家の救済対策は

そこで、市では、市議会、農協、農業共済組合などの農業関係機関で「冷害対策本部」を設置しました。

対策本部では、被災農家の救済対策として
▽天災融資法の適用▽激甚災害の指定▽農作物共済保険金の早期支払と仮払い▽自作農維持資金枠の拡大▽外及び規格外米の全量買入れ▽予約米前渡金の要返納額に算する利子の減免措置▽救済公共土木事業への助成と指導、事業の繰り上げ実施
▽制度資金の償還期限条件の緩和
▽異常気象、災害等による水田再編対策事業、調整措置の早期実現を関係機関に要望しました。

また市では、市独自の救済措置として市民税の減免措置を検討しています。

多彩な行事を展開 第五回「教育の日」

第五回「教育の日」記念論文 最優秀 古沢三樹夫さん(35)

この論文募集を知り、家へ帰ってさっそく書きはじめたので書きはじめたら原稿用紙五十枚にもなり、これから応募規定枚数の五枚にまとめるのに一苦労翌日の締切にはやっとなまあとて提出しました。

第五回「教育の日」の記念論文最優秀に、「生涯教育に思う」と題した古沢三樹夫さん(雪沢)の論文が選ばれました。

古沢さんは、先月十二日市役所に用事を足しに来たとき



また、「教育の日」のパネル討論会を聞いて「テーマが現実と少しかけ離れているので具体性がいいですね。もっとテーマをきつめて、ザックパランに話し合いした方がもっとなると思います」との指摘も古沢さんは、小学校二年生と一年生の二人の子どももとの教育について書いて、また応募してみたい」と語ってくれました。



第五回「教育の日」の行事が九月二十一日市民体育館を主会場に盛大に行われました。午前九時、矢立小を先頭に市内八小学校のトランペット隊などによる市内パレードで開幕。また、桂城公園では市内小中学校のプラバンによるマーチングドリルが行われ、約二千人の市民で賑わいました。式典は会場を体育館に移し行われ、午前中を討論集会、記念論文の表彰と発表、午後からは校庭周吉氏による「新しいエネルギー開発」と題した記念講演が行われ、会場に詰めかけた人々は熱心に耳を傾けていました。

そのほか、中央公民館では書道、絵画、発明工夫展などが、体育館では「楽しく学ぶ集い」として合唱、民謡、ダンスなど多彩な行事が繰り広げられ、盛況のうちに幕を閉じました。

記念論文

入選者決まる

第五回「教育の日」記念論文を募集したところ二十四編の応募作品があり、厳重審査の結果、最優秀論文に古沢三樹夫さんの「生涯教育に思う」が選ばれました。入選された方々は、次のとおりです。

- △最優秀論文▽
古沢三樹夫さん(雪沢)
- △優秀論文▽
泉勝衛さん(根下戸)
川田利知子さん(茂内屋敷)
△佳作▽
高松イタさん(十二所)
高杉義勝さん(繁沢)
相沢裕子さん(釈迦内)



No. 20

市長の対話

冷たい夏から本格的な秋へ……季節の変わり目です。お身体には十分お気を付けてください。

赤い羽根募金に ご理解とご協力を

今年も一日から赤い羽根募金運動が始まりました。人間として人並みに働き、生活したいと精一杯努力をしながらも、不幸にしてその意に反し、恵まれない環境におかれている人々がたくさんおられます。本来ならば、この恵まれない方々の生活を保証することが政治であり、行政でなければならぬと思いますが、それが不十分であります。

募金運動は、そんな社会であってはほしくないと願うことは勿論、市民一人ひとりの恵まれない方々に対する自律を促し、連帯の力で社会を正しくして行こうとするものであると思います。お互いに苦しい生活の中からの善意を求め、お互い、大変なことではありますが、この運動に対する深いご理解とご協力を願っています。

無限の可能性を求めて

九月二十一日を第五回「教育の日」とし、

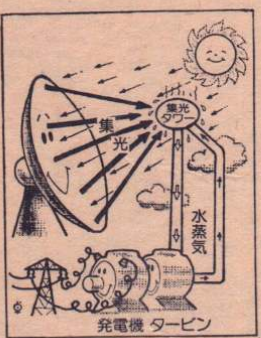
市民体育館を主会場に各種行事を展開、この日の意義、そして教育的環境づくりをPRさせていただきます。

教育は無数の可能性を招きます。その証拠は「発明工夫展」に如実に現われています。私たちの発想では及びもつかないアイデアが作品のひとつひとつに表現されていました。知識を豊かにすることも結構です。しかしそれだけが教育の全てではありません。毎日の仕事の中から、行動の中から学ばなければならぬことがいっぱいあります。今日と同じ明日であったならば、そこには進歩も前進もありません。今日の反省の中から同じ失敗は再び繰り返さない、してはならない。そこにこそ生きた教育、学が姿勢が生活の中に生きることになろうと思います。そしてその態度が、肌身の実感として子供に引き継がれることになり、無限の可能性につながるのではないのでしょうか。そんな教育(学)環境、生活環境をつくりあげたいものと願っております。

智山健治郎

期待される新エネルギー開発

太陽エネルギーは、私たちの生活の中にますます身近な形で利用されています。洗たく物の乾燥、ふとん干し、くみ置き水での排水それに温室など……。また、幼い頃には虫メガネで集光して紙に焦げ穴をあける遊びの思い出もあります。紙の発火点は約四百五十度



虫メガネだけでこんなにも高温を出せるわけで、いわゆる反射炉(太陽炉)では三千五百度の超高温に達します。わが国ではこれを利用して出力一kwの太陽熱発電装置を香川県に建設中で、来春の運転開始をめざしています。

原理は簡単で、金属のおわん(放物面鏡)で集光してタボコに火をつける「太陽ライタ」を巨大化したようなものと思えばよいでしょう。その熱で高圧水蒸気を発生させ、発電機のタービンを回すわけですが、このおわんが移動する太陽を常に追跡できるよう、日本独特の鏡の配置方法が研究されています。そして五年後には、一kwの電気と六十kwの熱を生み出す太陽熱利用システムも建設の予定です。

来春には「太陽熱発電」を開始

「カギと声をかけて あきすをとおせんぼ」

フォトニュース

〈大館神明社祭典〉

九月十、十一日に神明社の祭典が盛大に行われました。宵の宮の十日は雨に見舞われました

写真(上) 九月十、十一日はさわやかな秋晴れにめぐまれ、囃し山車やみこ保青園の子どもみこしは、市役所前で「大文字おどり」などを



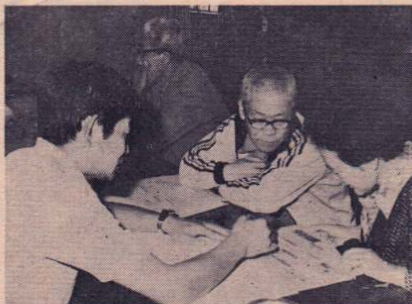
〈高齡者事業団が発足〉

九月二十九日、高齡者事業団の設立総会が開かれ、十月一日から正式に発足することが決まりました。これに先立ち九月十三日から会員の登録を受け付けていましたが、これまでに約二百名の方が登録を済ませてい

披瀝、顧客から拍手かっさいをあげました。

写真(中) 同事業団では、各会社や事業所それに一般家庭などからいろいろな仕事の委託に応じていますので皆さんの協力をお願いいたします。

写真(下) 九月二十三日、第一回市民ゲートボール大会



〈第一回市民ゲートボール大会〉

九月二十三日、第一回市民ゲートボール大会が有浦小学校グラウンドで行われました。大会には六十歳以上の男女十七チーム(百三十六名)が参加。日頃鍛えた黄金の腕を競い合いました。

成績はつぎのとおりです。

優勝 天寿会チーム(天下町)
二位 獅子ヶ森Aチーム
三位 下川沿Aチーム
下川沿Cチーム

今月は
市県民税3期
の納期です
— お忘れなく —

われらが町内わがグループ

～ 夢とロマンの世界～ グラス・アート

No. 16



はじめての作品展会場で

筆またはその代用品で(線の太さに合わせ)写して行きます。こうしてロウの中にできた溝の部分に、フ化水素を滴り、更に硝酸銀を流しこみ銀色の絵の地を作りますがこれが絵の完成時には強い立体感と光沢を与えてくれます。さて色彩ですが主にラッカーエナメルや、最近ではプラモデル用の絵具が安く種類も多いことからこれを使う人も多いようです。

こうして毎日少しずつ暇を見つけては描いていくので製作日数も結構かかり、2週間から作品によっては1カ月以上かかるものもあります。

でき上った絵はそれぞれメルヘンチックなものから、ポートレートはたまた浮世絵、風景画と多種多様。出来栄を見た友人、知人の中には是非譲って欲しいという人もいます。自分でやってみることを勧めますが、面倒そうだと敬遠する人がほとんど。しかし「晩酌の後など夜の夜長、気分が乗ったらガラスに向えばいいんです。焦らず、気長にやるのが一番大切」と中村さんは話してくれました。

尚、同会に入会希望の方は、中村久さん(釈迦内111)か中央公民館へご連絡ください。

中央公民館で主催する市民学校のひとつから生まれたガラス絵のグループ「グラス・アート」。発足してまだ一年足らずの新しいグループですが、9月21日には待望の作品展を中央公民館で開くことができました。

同会は、6年前に市民学校のひとつとしてスタートしましたが、昨年の10月、それまでずっと指導してきてくださった川岸義春さん(大館工業教諭)が、今回を最後に閉講にしてほしいと申しでたところ、受講生の殆どから「このままやめちゃうのは惜しい、是非これからも続けてほしい」という声が起こり、新たに中村久さんを会長に会を発足しました。現在会員は20人足らずですが、女性が過半数を占め年代も20代から50代と幅広く、熱心な会員に支えられて月二回(第二、四土曜日)、中央公民館を中心に活動をつけています。

さてこのガラス絵、西洋ではその歴史は古く、日本でも江戸時代中期には浮世絵を描いたビードロ絵などと呼ばれ、大流行しました。

ガラスの裏面に絵を描き、それを額縁に飾ったものが一般的ですが、普通の絵を描いて行く過程と一番の差異は、ガラスの裏面に描くため、できあがりの絵が左右逆になること。また一番表面に出てくる色を、一番下に塗らなければいけないことがあげられます。

製作過程を簡単に説明すると、まず描こうとする原画を複写し、更にそれを反転させます。次にガラスの上にロウ(パラフィン4、密ロウ55の割合)を敷き、先に反転させておいた絵を上重ね、鉛

国民年金だより

◆ 私たちと年金

国民年金には、いま当市で一万六千八百二十人(全国では二千七百八十万人)が加入し、二千九百六十八人(全国では五百六十九万人)が年金を受けています。この国民年金に加入できる方は、農林漁業、商工業やサービスなどの自営業者・五人未満の事業所の従業員とその家族の方です。

そして、これらの方で厚生年金保険や共済組合などの被用者年金制度に加入していないときは、二十歳から六十歳までの間は、必ず加入しなければなりません。また、サラリーマンの奥さんなどは、希望で任意に加入する

ことができます。

国民年金には、老齢年金、障害年金、母子年金、准母子年金、遺児年金、寡婦年金などがあります。これらの年金は、物価に応じて改正する仕組みになっていますので、将来目減りすることがありません。

国民年金の保険料は、定額で一月三千七百七十円です。保険料を納めることが困難な方には、免除の制度もあります。

国民年金は、皆さんのための制度です。皆さんの力でさらに大きく育てましょう。

◆ 保険料は忘れずに

Aさんは、ある日の深夜、国道でトラックにはねられ、片足を失いました。

さうして、国民年金の障害年金の支給を申請しましたが却下されました。それは、一年前に加入したAさんが、事故日の月前に一番近い其曜日(二月、四月、七月、十月)の前月まで保険料を完納していなかったためです。

十月は、国民年金の保険料を納めていたかどうかの区切りをつける納期のひとつです。あなたは保険料の納め忘れがありませんか。



◆ ゴミは収集日にあわせて

最近、ゴミ収集日や収集時間を守らないでゴミ集荷地に出されたゴミが、大にかきまわされたり、雨で袋が破れたりしてゴミが散乱し、付近の方々がたいへん迷惑しています。

ゴミ集荷地は、ゴミ捨て場ではありません。収集車がくるまでの一時預り所です。みんなで注意しましょう。

ゴミを出すときは、次のことを守ってください。



△冷庫庫、洗たく機などの大型ゴミは、ゴミ収集車(機械車)に積み込むことができないうので、自分で直接ゴミ埋立地へ運搬するか、業者に委託するなどの方法を考えください。

※ゴミ処理について、不明な点などがありましたら市役所清掃課へおたずねください。

☎421169、4314784

ゴミ運搬処理のための市の許可業者は次の二社です。

大館地区清掃センター(☎4215550)、
近江商店(☎4217360)

△台所から出るゴミは、水分を完全に切って

お知らせ



母子・父子家庭の医療費無料化制度のお知らせ

十月一日から市に居住地を有する母子家庭及び父子家庭で、満二歳以上、十八歳未満の児童に対する医療費の無料化制度が新設されました。

市民ハイキングのお知らせ

とき：10月12日(日)
ところ：十和利山
参加費：大人 千五百円
小学生以下 七百元
集合：市役所前 朝7時40分
(出発8時、帰りは夕方5時)
申し込み及び問い合わせ先
・大町ヨコキチ内
大館山岳会事務局
宮4212534

市民と語る会

対話の集い「市民と語る会」も残すところあとわずかととなりました。どなたでも参加できますので多数ご出席のうえ、ご意見ご要望等どしどしお出しください。

市民手帳 予約受付中

皆さんの日常の友として親しまれ、広くご利用いただいている「秋田県民手帳・昭和五十六年度版」の予約受け付けをしています。

漏水調査のお知らせ

市では漏水防止のため次に通り漏水調査を行っている予定です。調査期間中は、一時的にですが水の出が悪かったり断水になりますのでご了承ください。

結核検診のお知らせ

- ▽10月6日(月) 二井山風呂商店 午前9時30分 ~ 10時30分
- ▽10月7日(火) 花岡公民館 午後2時 ~ 2時15分
- ▽10月8日(水) 大森団地集会所 午前9時30分 ~ 10時45分
- ▽10月9日(木) 新姥沢 午前9時15分 ~ 10時30分
- ▽10月10日(金) 泉田浴場前 午前10時45分 ~ 12時
- ▽10月11日(土) 白根山団地入口 午後2時10分 ~ 2時30分
- ▽10月13日(火) 長根山 午前9時10分 ~ 10時10分
- ▽10月14日(水) 赤館町内会館 午後1時 ~ 3時

健康相談

- △実施日▽入場 所▽
- 10月6日(月) 真中公民館
- 8日(水) 花岡
- 13日(月) 釈迦内
- 15日(水) 市役所保健室
- 16日(木) 十二所
- 20日(月) 下川沿公民館
- 22日(水) 二井田
- 27日(月) 上川沿

住民実態調査のお知らせ

市では、大館地区と新市内(釈迦内、長木、上川沿、下川沿、真中、二井田、十二所、花矢地区)に分けて住民実態調査をそれぞれ一年おきに実施していますが、今年度は新市内が対象となります。

公民館の窓

●老壮大学 日時：10月15日(水) 内容：管外研修として若手県葛根田地熱発電所の見学

稲わら焼の禁止について

県は、昭和49年に県公害防止条例の規定により、毎年10月1日より11月10日まで稲わら焼の禁止を定めています。

市民の皆様へ 広報運配のお詫び

今回の広報発行が、編集等の手違いにより遅れましたことを、深くお詫び申し上げます。

消防職員採用試験のご案内

〈とき〉 第1次試験 10月28日(火) 午前8時40分受付開始

〈ところ〉 大館周辺広域消防本部講堂 (大館市根下戸新町1の1)

〈受験申込及びお問い合わせ〉 10月11日午後0時30分まで (郵送の場合は11日の消印有効) 履歴書に写真(3カ月以内)を添付し消防本部総務部庶務係へ提出してください。

〈発表〉 11月8日(土) 消防士 2名

昭和30年12月2日から昭和37年12月1日までに生まれた男子で、高等学校卒業者又はこれと同等以上の学力を有しかつ、身長160センチ、体重53キログラム以上、胸囲は身長2分の1以上で視力1.0以上、聴力、健康等に異常のない方

※尚、当日は筆記用具及びスリッパを持参してください。また、一次試験合格者は11月13日午前10時から二次試験を行います。

犬の登録及び狂犬病予防注射の実施日程

日	時	場	所
7日	9:00~10:30	柴町小笠原獣医科前	
	11:00~12:00	中町児童公園前	
	1:20~2:20	鳳鳴高通り高橋商店前	
8日	9:00~9:30	美園町大滝水道工業前	
	9:40~10:20	片山ドライブイン前	
	10:30~11:30	城西町村谷商店前	
9日	11:40~12:00	小館花神社前	
	1:20~2:20	南ヶ丘一の関商店前	
	2:40~3:40	中央公民館前	
10日	9:00~10:30	幸町つばき旅館前	
	11:00~12:00	大館保健所前	
	1:10~2:40	有浦大館葬儀社前	
11日	9:00~10:20	大館神明社前	
	10:40~12:00	南町竹村駐車場前	
	1:10~2:10	相模町板橋商店前	
12日	2:40~3:40	市役所前	
	9:30~10:30	二井田公民館前	
	10:40~11:20	上四羽出会館前	
13日	11:30~12:00	本宮会館前	
	1:30~2:00	杉沢会館前	
	2:20~3:00	比内前田芳賀繁一宅前	
14日	9:30~10:20	権崎会館前	
	10:30~11:30	赤石農協前	
	1:00~1:30	板沢神社前	
15日	1:40~2:10	小崎集会所前	
	2:30~3:00	出川佐藤清助宅前	
	9:30~10:30	上川沿公民館前	
16日	10:50~12:00	餌釣集会所前	
	1:30~2:30	羽立長内商店前	
	2:50~3:30	中山会館前	
17日	9:30~11:00	十二所公民館前	
	11:20~12:00	別所会館前	
	1:20~1:50	沢尻ポンプ場前	
18日	2:00~2:30	葛原会館前	
	2:40~3:10	猿間集会所前	
	9:30~10:50	大滝温泉神社前	
19日	11:00~12:00	軽井沢公衆浴場前	
	1:30~2:00	浦山佐々木定蔵宅前	
	2:00~2:50	道日本会館前	
20日	3:00~3:30	曲田会館前	
	9:30~10:30	餅田会館前	
	10:40~11:20	立花会館前	
21日	11:30~12:30	下川沿公民館前	
	2:00~2:40	川口ポンプ置場	
	3:00~3:30	横岩集会所前	